

# ダイビングに必要な器材は？

器材は海洋実習に行くまでに必ずスタッフにご相談ください。

コナミスポーツクラブ ダイビングスクールのスタッフが全てアドバイスしますので、自分にあった器材を安心してお求めになれます。



## ① マスク

マスクを付けることによって、水中がはっきり見えるようになります。視力に合わせてレンズを入れます。顔の大きさにぴったりのものを選びましょう。

## ② スノーケル

水面で呼吸するときを使う器材です。男性、女性でサイズがあります。ぴったりのものを選びましょう。

## ③ グローブ

サンゴや岩でケガをしないように守ってくれます。サイズがありますのでぴったりのものを選びましょう。

## ④ フィン

この器材があれば、泳ぎがちよっと不得意な方でも泳げます。大きさなどさまざまです。ぴったりのものを選びましょう。

## ⑤ ダイバースナイフ

水中で釣り糸がからまった際に切ったり、タンクをたたいて音を出したりいろんな使い方があります。緊急用としても必要不可欠です。

## ⑥ ブーツ

砂浜、岩場を歩く際に足を守ってくれます。サイズがありますのでぴったりのものを選びましょう。

## ⑦ ダイビングスーツ

着ることによって保温と保護をしてくれます。ウェットスーツ、ドライスーツの2種類があり、ダイビングを楽しむ環境、季節に応じて使い分けます。体のサイズにぴったりのものを選びましょう。

## ⑧ ウェイトベルト

水中で体を安定させるために使用する器材です。おもりをつける際に使用します。おもりの負担を少しでも軽減できるものを選びましょう。

## ⑨ メッシュバッグ

濡れた器材を入れるのに便利なかばんです。たくさんの器材をコンパクトに収納できます。

## ⑩ 水中ライト

岩陰やサンゴに隠れている魚などを見るのに使います。上達すればナイトダイビングでも使用する防水ライトです。緊急用として必要不可欠です。

安全面・衛生面・快適さという観点から見ても、サイズのある軽器材と呼ばれる道具やスーツ類は講習を受ける時にそろえて海へ出かける準備をしましょう。インストラクターと一緒に自分の体・サイズ・レベルにぴったり合ったものを選びましょう。

## ⑪ 水中教材

水中で会話をするためのノートやダイビング語の記録をつける時の教材セットです。

## ⑫ BCD

水中で浮力を調整する器材です。海水浴で使用するうきわと同じような役目ははたしてくれます。水中で無重力を味わうには必需品!

## ⑬ オクトパス

水中で呼吸できる予備の器材です。必ずつけておきましょう。

## ⑭ コンソールゲージ

タンク内空気の残量を確認する器材です。他に水深計やコンパスがついています。

## ⑮ レギュレーター

水中で呼吸するために使う器材です。陸上と変わらず呼吸できる優れたものです。

## ⑯ タンク

背中に背負ってダイビングします。空気がたくさん入っています。ダイビングスポットでレンタルする道具です。

## ⑰ ダイブコンピューター

安全管理上最も大切なアイテムです。全てのダイバーが必ず身につける事をおすすめします。

「時間消費」から

「価値ある時間創造」へ

あらゆる生活場面を

輝く感動ある時間に変え、

人々の“人生”をスポーツを通じ

“High Quality Life”にします。

KONAMI SPORTS CLUB



ダイビング  
COURSE GUIDE

お申込み、お問い合わせは下記のお店へ

053-476-5688

体験ダイビング無料!

内田・松本・根木・影山

コナミスポーツクラブホームページ

[www.konamisportsclub.jp](http://www.konamisportsclub.jp)

コナミスポーツクラブ情報ダイヤル

☎ 0120-919-573

受付時間 月～金 9:00～21:00  
土・日・祝 10:00～19:00

iモード携帯サイトアクセス

右記メールアドレスに空メールを送ると、URL付メールが返信され直接アクセスできます。

➤ [ksp@konami.net](mailto:ksp@konami.net)

※「iモード」はNTTドコモの登録商標です。



# 今年の夏は 真っ青な 海の中。

コナミスポーツクラブの  
ダイビングスクールなら、  
施設内のプールなど、

他には無いメリットを最大限に利用して

ダイビングをするのに必要な

「Cカード」取得を

優秀なインストラクターが  
親切指導でサポートします。



## まずは「Cカード」を取得しましょう。

Cカードを取得するには、これら潜水指導団体の指定するダイビングに関する学科講習とプール講習、そして海洋実習による実技の講習を修了しなければなりません。

ちなみに、国家機関が発行するものではないので、適性検査や更新などのない永久資格です。



### ※ PADI オープン・ウォーターダイバーコース



#### 1 学科(レクチャー) 3時間×2回

ダイビングの理論やルールをインストラクターと一緒に楽しく学びましょう。



#### 2 プール実習 3時間×2回

実際にダイビング器材をつけての実習です。プールに入ってレクチャーで学んだ基本スキル(技術)を練習しましょう。



#### 3 海洋実習 4ダイブ/2日間

いよいよ海です。プール実習のおさらいをしながら、ダイビングの楽しさを、体験しましょう。実習は様々な地域から選べます。



#### 4 国際認定証 (Cカード)の申請

これでダイバー仲間入りです。これで世界中の海に潜りにいきましょう。

#### Cカード取得までの費用

1 学科 5,250円(税込)

2 プール実習

#### 3 海洋実習

開催する地域により異なりますので詳しくは店頭でお問い合わせください。(2日間42,000円(税込)～)  
※裏面参照。器材⑫～⑮のレンタル料は別途必要です。  
5,250円(税込)/日×2日

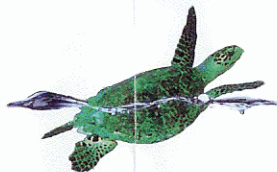
4 国際認定証(Cカード)の申請  
6,300円(税込)

#### 5 基本器材代

約60,000円～(裏面参照、器材①～⑪)  
※内容により器材代は異なりますのでお問い合わせください。

まずはお試し プールにて 体験ダイビング実施中!

随時行っていますので  
お気軽にお問い合わせ  
ください。



## さらに深くダイビングを楽しみたい方は…

友達同士でのダイビングや、広い海を自由に探検してみたりと、ダイビングをもっともっと楽しんでみませんか?  
楽しみ方や目的に合わせて、知識やスキルを身につければ、ダイビングの世界がもっともっと広がります。

### ※ PADI レベルアップコース ※料金につきましては別紙をご覧ください。

#### AOW アドバンスド・オープン・ ウォーター・ダイバー

海をめいっぱい遊んで経験豊富に

- 参加条件  
PADIオープン・ウォーター・ダイバーである事。
- コース内容  
学科(レクチャー)・プール実習・海洋実習

#### RED レスキュー・ダイバー

トラブルを予防できるダイバーへ

- 参加条件  
PADIアドバンスド・オープン・ウォーター・ダイバー(PADIジュニア・アドバンスド・オープン・ウォーター・ダイバー)であること。エマージェンシー・ファースト・レスポンス・プログラムを修了している事。
- コース内容  
学科(レクチャー)・プール実習・海洋実習

#### MSD マスター・スクーバ・ダイバー

遊びのステージが誰よりも豊富

- 認定条件  
1. PADIアドバンスド・オープン・ウォーター・ダイバーとPADIレスキュー・ダイバー、さらに5種類以上のPADIスペシャルティの認定がある事。  
2. ログブックに記録された50ダイブ以上のダイビング経験の証明。

#### DM ダイブ・マスター

プロレベルの知識・経験を取得

- コース内容  
ガイドやインストラクターなどのアシスタントとしても活動できるレベルのダイバーを目指す方のコースです。

### ※ Cカードとは

Cカードの正式名称はCertification Card。つまり認定証の事です。このCカードは「所有者は特定の期間、ダイビングに必要な知識と技術を取得した」ことを証明するものです。

コナミスポーツクラブダイビングスクールでは、世界最大のダイバー教育機関「PADI」のCカードが取得できます。また、このCカードには「オープン・ウォーター・ダイバー」などのランクや「スペシャルティ・ダイバー」など色々な種類があります。



### ※ ボートライセンス取得コース 小型特殊船舶操縦士免許(5t限定)

お申し込み

価格

学科講習

54,800円(税込)～

学科国家試験(身体検査)

1級及び特殊プラス  
2級限定コースもあり

実技講習

実技国家試験



#### お申し込み時に必要な物と規約

- お申込時に登録会員の手続きが必要になります。
- お申込時にはヨコ3cm×タテ4cmの写真を1枚お持ちください。
- 全てのお支払いはCASH、各種クレジットカード、ローンなどをご利用いただけます。
- レクチャー、プールの予定に関しては申込時にスケジュールを決めさせていただきます。
- 講習期間(レクチャー開始からオープン・ウォーター終了まで)を6ヶ月とさせていただきます。